DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作編

SANYO

取扱説明書
ポータブルDVDナビゲーション
品番 NV-DVC2

お買い上げまことにありがとうございます。
本書では、DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作について説明しています。
本機の使用に関する全般的な説明およびナビゲーション／テレビの操作については、別冊の「取扱説明書(本編)」をお読みください。

ここだけ読んでも使えます。

DVD／CDの操作

ゴリラアルバム画像

初期設定

その他

DVD ROM/VIDEO　COMPACT disc DIGITAL AUDIO　DOLBY DIGITAL　dts DIGITAL OUT　MAPCODE　VICS®

事故防止のため、運転中や歩行中は絶対にテレビやビデオを見たり、操作しないでください。

包装箱に表示している品番NV-DVC2(S)の(　)内の記号は色記号です。
取扱説明書、取付説明書、簡易説明書には色記号の表示を省略しています。

目　次

ここだけ読んでも使えます。

ディスクについて …… 3
各部の名称とはたらき …… 5
ディスクを入れる／取り出すには …… 9
映像の調節のしかた …… 11
明るさ自動切替機能について …… 14
ボタンの照明について …… 14
再生を始めるには …… 15
いろいろな再生をするには …… 17
タイトルメニューを使うには …… 19
DVDメニューを使うには …… 20

DVD／CDの操作

好きな所から再生するには …… 21
音声言語を切り替えるには …… 23
字幕言語を切り替えるには …… 24
アングル（角度）を切り替えるには …… 25
画面を拡大するには …… 26
音声の切り替えをするには …… 27
シャッフル（順序不同）再生するには …… 28
イントロ再生するには …… 29
リピート（繰り返し）再生するには …… 30
“時間”の種類を切り替えるには …… 31

ゴリラアルバム画像

ゴリラアルバム画像を見るには …… 32
画像を拡大／縮小表示させるには …… 34
スライドショーの表示形式を変えるには …… 35
プレイモードの選択をするには …… 36
画像を回転させるには …… 37

初期設定

基本的な操作 …… 38
“言語設定”を選んだ場合 …… 40
“オーディオ設定”を選んだ場合 …… 42
“画面設定”を選んだ場合 …… 44
“パレンタル設定”を選んだ場合 …… 46

その他

こんなメッセージが出たときは …… 48
故障かな?と思ったら …… 49
用語説明 …… 53
索　引 …… 54

■ 本書の15～31ページで使用している記号（ DVD 、 CD ）の意味は、下記のとおりです。

DVD……DVDビデオで使える機能

CD ……音楽CDで使える機能

■ 本機は、DVDビデオの再生において、下記の3つの技術を使用しています。

マクロビジョン

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許上の方法クレーム及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。リバースエンジニアリングおよび分解は禁止されています。

ドルビーデジタル

本機はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY、ダブルD記号及びプロロジックは、ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
機密非公開著作物。著作権1992～1997年ドルビーラボラトリーズインコーポレーテッド。不許複製。

“DTS”and“DTS Digital Out”are trademarks of Digital Theater Systems, Inc.

ディスクについて

本機で再生できるディスク

DVD ROM/VIDEO	付属の地図DVD-ROM DVDビデオ
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音楽CD

■下記のディスクは再生できません。

- DVD-R
- DVD-RAM
- CD-ROM
- VSD
- CD-G
- フォトCD
- CD-Extra（データ部）
- Mixed CD
- CD-RW
- ビデオCD
- DVD-RW
- Active Audio（データ部）
- DVD+R
- DVD+RW
- コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）
- リージョン番号（地域番号）が表示されているDVDビデオの場合、リージョン番号が「2」または「ALL」以外のもの
- NTSC以外のカラーテレビ方式（PAL、SECAM）で収録されたディスク
- DVDビデオデッキで録画されたディスク

※CD-Rは、JPEG画像（ゴリラアルバム画像）のみ再生できます。

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスク用アダプターは必要ありません。
8cmディスクも、12cmディスクと同様に、そのまま入れてください。

■特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となるばかりでなく、ディスクを取り出すとき、高速回転により、ディスクが飛び出したり、手指を切る恐れがあります。

■付属の地図DVD-ROMについて

このディスクは、本機専用です。他の機器で使用すると、機器の故障の原因になります。

■コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）について

ディスクレーベル面（印刷面）に［CDロゴ］COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）を再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の発売元にお問い合わせください。

ディスクの取扱いについては、本編の「ディスクの取扱いかた」をご覧ください。

リージョン番号(地域番号)について

本機のリージョン番号は「2」です。

DVDには世界中を6つの地域に区分したリージョンコードという地域番号があり、DVDソフトの番号とDVDプレーヤーの番号が一致しないと再生できない仕組みになっています。
本機では、リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオディスクは、再生できません。

- リージョン番号が「ALL」のディスクは、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できます。
- リージョン番号が表示されていないディスクについては、表示はしていないがリージョン番号がついており、同じリージョン番号のDVDプレーヤーのみで再生できる場合と、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できる場合があります。
- リージョン番号が「2」または「ALL」でも、NTSC以外のカラーテレビ方式で収録されている場合は、本機では再生できません。

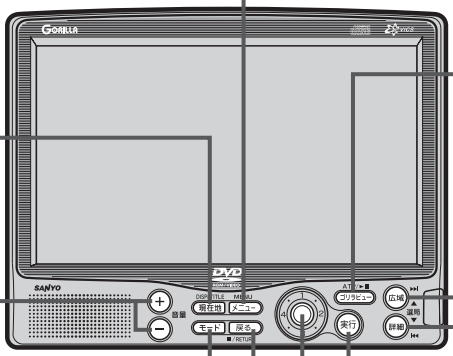
ゴリラアルバム画像

パソコンからCD-Rに収録した自分だけのJPEG画像を、見ることができます。
「ゴリラアルバム画像を見るには」32ページ

各部の名称とはたらき(1)

DVDビデオ／CDの操作

本　体



メニュー ボタン
- DVDビデオ再生中に押すと、DVDメニュー画面になる。（20ページ）
- 1.5秒以上押すと、映像調節モードに切り替わる。（11ページ）

再生／一時停止ボタン（►II）
- 再生を始めるときに押す。（17ページ）
- 再生中に押すと、映像・音声が一時的に止まる。もう一度押すと、再び再生が始まる。（17ページ）

TITLE ボタン
DVDビデオ再生中に押すと、タイトルメニュー画面になる。（19ページ）

音量 ボタン
＋：音量増
－：音量減

モード ボタン
押すたびに、NAVIモード、DVDモード、TVモード、VIDEOモード(ビデオデッキ／ビデオカメラを接続時のみ)と、切り替わる。（15ページ）

スキップボタン(⏮／⏭)
再生中にチャプター／トラック／画像を戻す／進めるときに使う。（18ページ）

実行 ボタン
画面で選んだ項目を実行する。

戻る ボタン
- 初期設定操作時、1つ前の選択画面に戻る。
- 映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。（11ページ）

停止ボタン(■)
再生中に押すと、再生を止める。（17ページ）

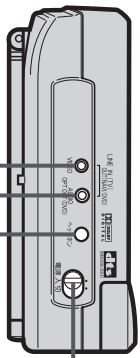
カーソルキー(✣)
- 画面で項目を選ぶときに使う。
- 映像調節モードのとき、カーソルキー(⇕)で、調節する項目(オートディマー／ディマー／黒レベル／ディスプレイ／KEY音設定）を選択し、カーソルキー(⇔)で調節する。

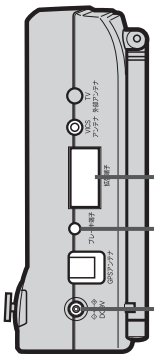
映像入出力端子
付属のRCAコード(VIDEO用)で、テレビの映像入力端子につなぐときに使う。（本編参照）

音声入出力／光デジタル音声出力端子
付属のRCAコード(AUDIO用)で、テレビやアンプなどの音声入力端子とつなぐときに使う。（本編参照）

ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを接続するときに使う。

電源スイッチ





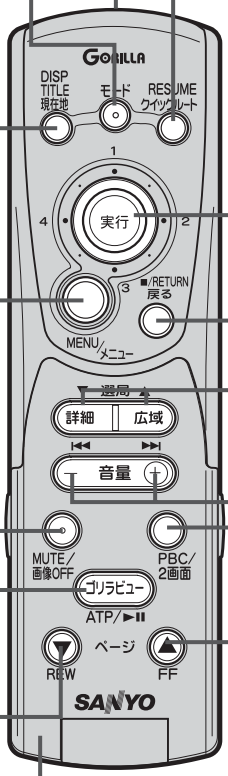
拡張端子
別売のユニットを接続するときに使う。
※ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを外してください。

ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続する。

DC入力9V端子
付属の12V車用シガーライター接続ケーブル／付属のAC-DC変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP2)を接続する。（本編参照）

各部の名称とはたらき(2)

リモコン



RESUME ボタン
DVDビデオ再生中に、メニュー画面を表示させた後、このボタンを押すと、メニュー画面を表示させる前の所より再生(リジューム再生)を行う。

リモコン発光部

モード ボタン
押すたびに、NAVIモード、DVDモード、TVモード、VIDEOモード(ビデオデッキ／ビデオカメラを接続時のみ)と、切り替わる。(15ページ)

カーソルキー(✣)
- 画面で項目を選ぶときに使う。
- 映像調節モードのとき、カーソルキー(⇕)で、調節する項目(オートディマー／ディマー／黒レベル／ディスプレイ／KEY音設定)を選択し、カーソルキー(↔)で調節する。

実行 ボタン
画面で選んだ項目を実行する。

TITLE ボタン
DVDビデオ再生中に押すと、タイトルメニュー画面になる。(19ページ)

戻る ボタン
- 初期設定操作時、1つ前の選択画面に戻る。
- 映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。(11ページ)

メニュー ボタン
- DVDビデオ再生中に押すと、DVDメニュー画面になる。(20ページ)
- 1.5秒以上押すと、映像調節モードに切り替わる。(11ページ)

停止ボタン(■)
再生中に押すと、再生を止める。(17ページ)

スキップボタン(⏮／⏭)
再生中にチャプター／トラック／画像を戻す／進めるときに使う。(18ページ)

MUTE ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。もう一度2秒以上押すと、画面が表示される。(18ページ)

音量 ボタン
(－：音量減／＋：音量増)

再生／一時停止ボタン(►II)
- 再生を始めるときに押す。(17ページ)
- 再生中に押すと、映像・音声が一時的に止まる。もう一度押すと、再び再生が始まる。(17ページ)

PBC ボタン
ゴリラアルバム画像の場合スライドショーの表示形式を選択する。(35ページ)

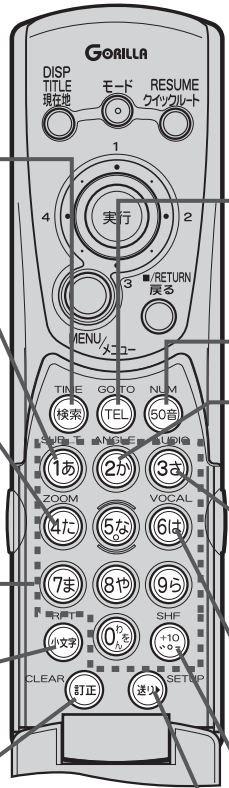
REW ボタン
- 倍率ごとに早戻しする。(18ページ)
- 一時停止中に押すと、スロー戻しする。**(DVD ビデオのみ)** (18ページ)

FF ボタン
- 倍率ごとに早送りする。(18ページ)
- 一時停止中に押すと、スロー送りする。**(DVD ビデオのみ)** (18ページ)

フリップ

10キー

フリップを開いたところ



TIME ボタン
画面左上に再生の時間を表示する。（31ページ）

SUB_T ボタン
（DVD ビデオ再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わる。（24ページ）

ZOOM ボタン
- DVDビデオの場合
  1.5倍、2倍、4倍と押す毎に画面をズームアップする。（26ページ）
- ゴリラアルバム画像の場合
  ZOOM ON/OFF を切り替える。（34ページ）

10キーボタン
数字を入力するときに使う。

RPT ボタン
押すごとにリピートモードが切り替わる。（30ページ）

CLEAR ボタン
10キーボタンで数字を入力時、数字を訂正するときに使う。

GO TO ボタン
チャプターサーチ、タイムサーチの選択画面を表示する。（21 ページ）

NUM ボタン
10キーを数字入力に変える。

ANGLE ボタン
（DVD ビデオ再生中のみ）
押すごとに、アングルが切り替わる。（25 ページ）

AUDIO ボタン
（DVD ビデオ再生中のみ）
押すごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わる。（23 ページ）

VOCAL ボタン
（カラオケ DVD、CD のみ）
押すごとに、音声出力が切り替わる。（27 ページ）

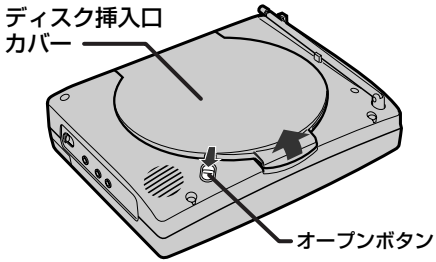
SHF ボタン
（CD のみ）
シャッフル再生を選択する。（28 ページ）

SETUP ボタン
初期設定画面の呼び出し、セットアップキー。（38 ページ）

ディスクを入れる／取り出すには

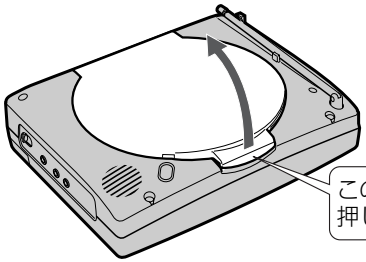
ディスクを入れるには

1 オープンボタンを押す。



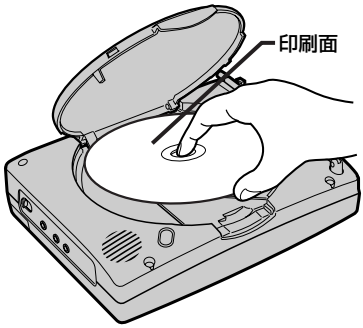
ディスク挿入口カバーが少し開きます。

2 ディスク挿入口カバーを開ける。



この部分に指をかけて、ディスクカバーを押し上げてください。

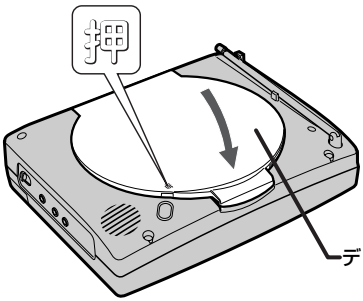
3 ディスクを入れる。



印刷面を上にして、ディスクの穴を中心の黒い部分に合わせてはめこみます。

- 再生時、ディスクは高速回転します。ディスクは外れないよう、「カチッ」と音がするまで確実にはめこんでください。
- 8cmCDもそのまま入れてください。（アダプター不要）

4 ディスク挿入口カバーを閉じる。



ディスク挿入口カバーに印字されている“押”を押して、きちんと閉じてください。

カバーを完全に閉じないと、ディスクが再生できません。

ディスクを取り出すには

1 手順 1 、2 (9ページ)にしたがって、ディスク挿入口カバーを開け、ディスクの回転が止まったら、ディスクの端から押し上げて取り出す。

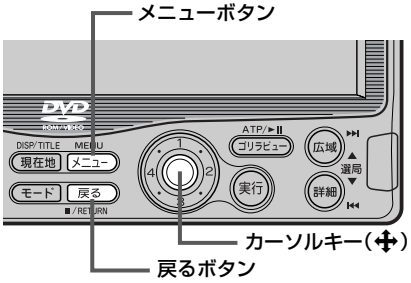
2 上記手順 4 にしたがって、ディスク挿入口カバーを閉じる。

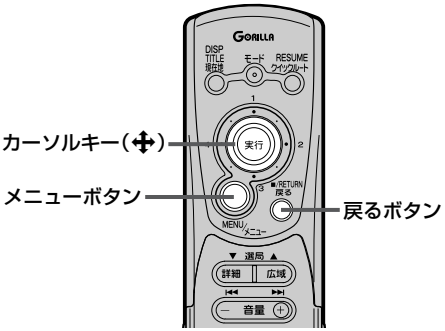
⚠注意 再生中、ディスク挿入口カバーを開ける前に電源を切ったり、TV／VIDEOモードに切り替えた場合は、ディスクの回転が止まるまでに少し時間がかかりますが、必ず、ディスクの回転が止まってから、取り出してください。
ディスクにキズがついたり、手指を切る恐れがあります。

映像の調節のしかた(1)

DVDモードの時は、オートディマー設定／ディマー調節／黒レベル調節／ディスプレイ選択、KEY音設定ができます。

- オートディマーはON／OFFの切替え設定ができます。オートディマーON時にディマーH／ディマーLの調節をすることができます。
- ディスプレイ選択はフル／ワイド／シネマ／ノーマルの中から表示画面を選択できます。

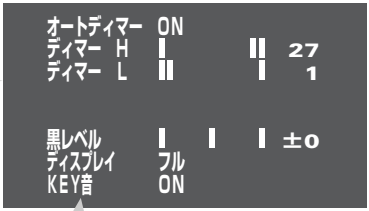




1 **メニュー ボタンを1.5秒以上押す。**

画面に調節モードが表示されます。

映像調節を止める場合は、戻るボタンを押すと、調節モード表示が消えます。



調節モード表示は約10秒間で消えます。この表示が消える前に、手順 **2** を行なってください。

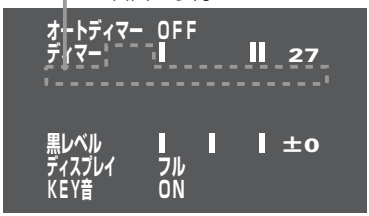
2 **カーソルキー(↕)で、調節したい項目を選びます。**

※調節モード表示は約10秒間で消えます。この表示が消える前に、手順 **3** (12ページ)を行なってください。

3 カーソルキー(↔)で調節または選択します。

オートディマー(ON／OFF)調節

オートディマーOFF選択時は、ディマーH／ディマーL項目は表示されません。



オートディマー"OFF"設定時

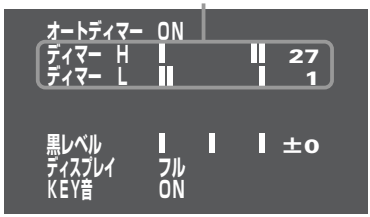
周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

ディマー調節

➡側へ押すと明るくなり、
⬅側へ押すと暗くなる。

明るさを調節する場合は、オートディマーをONにし、ディマーH／ディマーLで調節する。

オートディマーONにすると
ディマー調節することができます。



オートディマー"ON"設定時

ディマーH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調節。
ディマーL：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調節。
※ディマーHはディマーLの値より⬅側へは調節できません。
（➡側は調節可能）
ディマーLはディマーHの値より➡側へは調節できません。
（⬅側は調節可能）

ディマーH調節

➡側へ押すと増々明るくなり、
⬅側へ押すと暗くなる。

ディマーL調節

➡側へ押すと明るくなり、
⬅側へ押すと増々暗くなる。

オートディマー／ディマー調節について

- ディマー調節とは画面照明の明るさを調節する機能のことです。
- カーソルキー(↔)でオートディマー"ON"にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。

トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変更した場合、本機の明るさセンサーが感知し、変更するのに約3秒かかります。「明るさ自動切替機能について」14ページ

映像の調節のしかた(2)

黒レベル調節

➡側へ押すと白さが増し、
⬅側へ押すと黒さが増す。

黒さが増す ⬅ ➡ 白さが増す

ディスプレイ選択（TVモード／VIDEO／DVDモード）

フル、シネマ、ワイド、ノーマルの4つのタイプの中から、お好きな表示画面をお選びください。

フル　：4:3の映像を左右に引き伸ばし、16:9にした画面。
シネマ　：4:3の映像をそのまま拡大した画面。
ワイド　：“フル”の違和感を少なくした画面。
ノーマル：4:3の映像の画面。

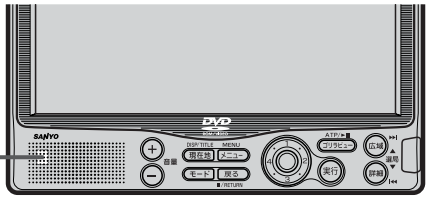
シネマを選択した場合、映像を拡大するため、映像の上下が画面から切れて見えなくなります。

KEY音設定

キー操作音（ピッ）を**出す**／**出さない**を選べます。

明るさ自動切替機能について

本機では、明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、周囲の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを変えます。



明るさセンサーを布等で覆わないでください。明るさを感知できなくなります。

ここだけ読んでも使えます。

明るさ自動切替機能を使うには

「映像の調節のしかた」（11～13ページ）にしたがって、オートディマー設定で“ON”を選んでください。

明るさ自動切替機能を働かなくするには

「映像の調節のしかた」（11～13ページ）にしたがって、オートディマー設定で、“OFF”を選んでください。

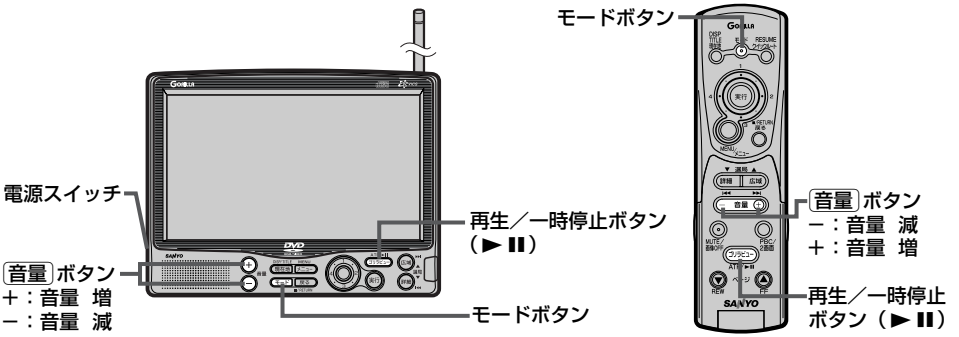
周囲の明るさが変わっても、画面の明るさは変わらなくなります。

ボタンの照明について

電源を入れると、本体のボタンの文字（現在地、メニュー、モード、戻る、ゴリラビュー、実行、広域、詳細、1、2、3、4）やイラスト（＋、－、◯）が緑色に点灯します。

再生を始めるには

DVD CD



1 **本機に、ディスクを、印刷面を上にして入れる。**

「ディスクを入れる／取り出すには」9、10ページ

---

2 **電源スイッチを上側へスライドして、電源を入れる。**

- DVDモード画面が表示された場合は、自動的に再生が始まります。
- TV／VIDEO／NAVIモード画面が表示された場合は、手順 **3** へ進んでください。

---

3 **モード ボタンを押し、“DVD”を表示させる。**

押すたびに、下記のようにモード表示が切り替わります。

“TV”（⟶“VIDEO”）⟶“NAVI”⟶“DVD”

※DVD表示は約1秒後に消えます。

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に、“VIDEO”（VIDEOモード）が加わります。

DVDモードになると、自動的に再生が始まるように設定されています。

---

4 音量と映像(オートディマー／ディマー／黒レベル／ディスプレイ／KEY音)を調節する。

音量は、音量ボタンで調節します。

映像は、「映像の調節のしかた」(11～13ページ)にしたがって、調節してください。

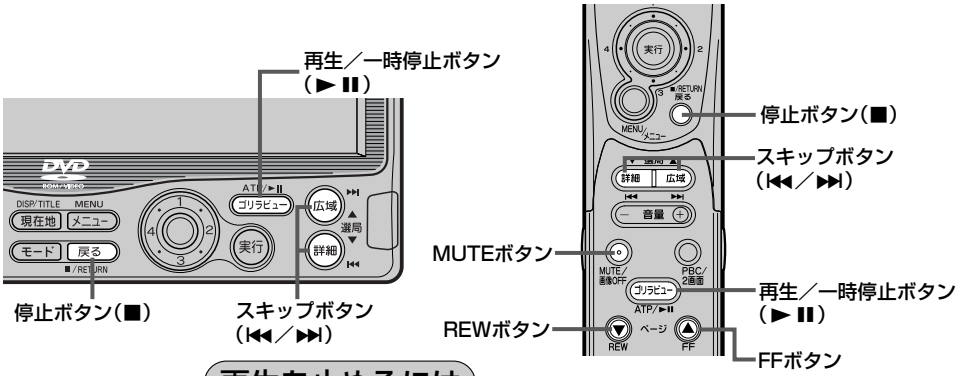
- DVDビデオによっては、タイトルメニュー／DVDメニュー画面が表示される場合があります。
  ☞「タイトルメニューを使うには」18ページ、「DVDメニューを使うには」19ページ

本機を車に取り付けてお使いになる場合

- 走行中は車の振動による音とびや映像のみだれが生じるため、走行中での再生はお避けください。(振動が止まると、通常の動作に戻ります。)
- 本機を車(12V車)のバッテリーで使う場合は、安全のため、パーキングブレーキを引かないと、映像を見ることはできません。
  (音声は聞くことができます。)☞ 本編の「電源について」

いろいろな再生をするには

DVD CD



再生を止めるには

停止ボタン（STOP、■）を押す。

再生を止めます。（続きメモリー機能が働きます。）

続きメモリー機能

- 再生中に停止ボタンを押すと、本機は、再生を止めた位置をメモリーします。これを続きメモリー機能と呼びます。この機能が働いている間は、DVDビデオの場合、画面に“►IIボタンでつづきから再生します”を表示し、映像／音声を止めます。CDの場合は、音声を止めます。再生／一時停止ボタン（►II）を押すと、再生を止めた続きから、再生が始まります。
- 続きメモリー機能は、下記の場合に解除されます。
  - ・再度、停止ボタンを押す。　・ディスク挿入口カバーを開ける。
  - ・本機の電源を切った後、再度、電源を入れる。
  - ・TV／NAVIモードに替えた後、再度、DVDモードにする。

再び、再生を始める場合は、再生／一時停止ボタン（►II）を押す。

続きメモリー機能が働いている場合は、再生を止めた続きから再生します。
続きメモリー機能が働いていない場合は、ディスクの最初から再生します。

一時停止（静止）するには

再生／一時停止ボタン（►II）を押す。

CDの場合は、音声が止まります。
DVDビデオの場合は、映像が静止します。（音声も止まります。）
もう一度、再生／一時停止ボタン（►II）を押すと、再生を止めた続きから再生を始めます。

再生中にチャプター／トラックを戻す／進めるには

スキップボタン（⏮／⏭）を押す。
次のチャプター／トラックに進む場合：⏭を押す。
前のチャプター／トラックに戻る場合：⏮を続けて2回押す。
※⏮を1回押すと、再生中のチャプター／トラックの頭に戻ります。

- チャプターとは、DVDビデオに収録されている音声や映像の小さな区切りです。トラックとは、CDに収録されている曲の区切りです。「用語説明」53ページ
- ディスクによっては、この機能を禁止しているチャプター／トラックが収録されているものもあります。

早戻し（REW）／早送り（FF）をするには　リモコンのみの操作

再生中にREW／FFボタンを押す。
REW／FFボタンを押すごとに、4段階のスピードで、早戻し／早送りをします。
※DVDビデオの時、一時停止中にREW／FFボタンを押すと、3段階のスピードでスロー戻し／スロー送りをします。

通常の再生に戻すには…

再生／一時停止ボタン（▶ ⏸）を押す。

音声を一時的に消すには　リモコンのみの操作

MUTEボタンを押す。
画面に“消音”が表示され、音声を一時的に消します。
もう一度押すと“消音”が消え、音声が出るようになります。

画面を一時的に消すには　リモコンのみの操作

MUTEボタンを2秒以上押す。
“映像OFF”が約3秒表示されたあとに画面が消えます。
もう一度2秒以上押すと、画面が表示されます。

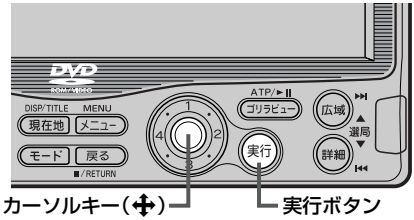
タイトルメニューを使うには

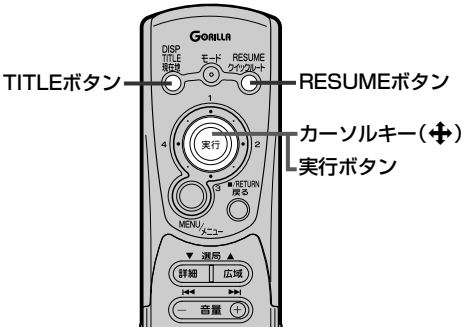
DVD

DVDビデオによっては、タイトルメニューが収録されているものがあります。この場合は、タイトルメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。

※タイトルとは、DVDビデオに収録されている映像や音声の大きな区切りのことです。

「用語説明」53ページ





1 **再生中に、TITLEボタンを押す。**

タイトルメニューが表示されます。

2 **カーソルキー(✣)で、再生したいタイトルを選び、実行ボタンを押す。**

選んだタイトルの再生が始まります。

- ディスクによっては、タイトルメニューが収録されていないものもあります。
- タイトルメニューは、ディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なります。
- ディスクによっては、「タイトルメニュー」のことを「メニュー」、「タイトル」等と表示しているものもあります。また、手順 **2** で「実行ボタンを押す」ことを「選択ボタンを押す」と表示しているものもあります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、合わせてお読みください。

タイトルメニューの操作を終わる／途中で止めるには

RESUMEボタンを押す。 リモコンのみの操作

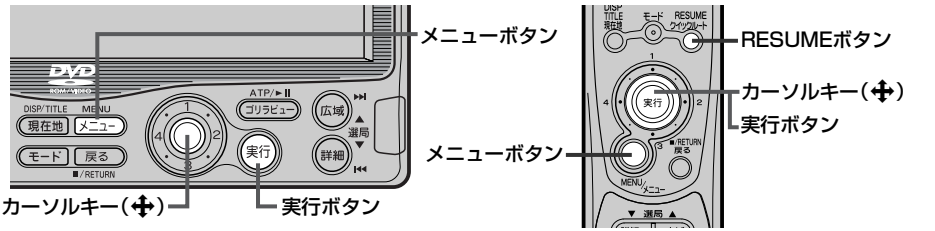
タイトルメニューが表示される前の場面の続きから、再生を始めます。

※ディスクによっては、再生できないものもあります。
詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

DVDメニューを使うには

DVD

DVDビデオによっては、DVDメニューが収録されているものがあります。
この場合は、DVDメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。



1 再生中に、[メニュー]ボタンを押す。
DVDメニューが表示されます。

2 カーソルキー(✣)で、項目を選び、[実行]ボタンを押す。

3 さらに選択画面が続く場合は、手順 **2** を繰り返してください。

- ディスクによっては、DVDメニューが収録されていないものもあります。
- DVDメニューはディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／シーンの選択をしたり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
- DTS及びDolby Digital 5.1ch等で収録されたDVDの再生時は、本機の光デジタル音声出力端子からDTSのビットストリーム信号を出力することができます。DTSデコーダー内蔵のAVアンプに接続することで、映画館やホールにいるような迫力と臨場感ある音声で楽しむことができます。
  ※「初期設定」の「オーディオ設定の音声出力設定」を「光出力：RAW」に設定してください。(43ページ)
  ※DTSおよびDolby Digital 5.1ch等に対応していないAVアンプ(デコーダー)を使用する場合、DTSおよびDolby Digital 5.1ch等で収録されたDVDを再生すると耳を刺激するような雑音が発生し、スピーカーを破損する恐れがあります。
- ディスクによっては、「DVDメニュー」のことを「メニュー」等と表示しているものもあります。また、手順 **2** で「実行ボタンを押す」ことを「選択ボタンを押す」と表示しているものもあります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、合わせてお読みください。

DVDメニューの操作を終わる／途中で止めるには

[RESUME]ボタンを押す。 リモコンのみの操作

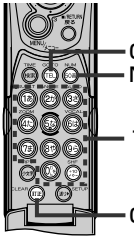
DVDメニューが表示される前の場面の続きから、再生を始めます。
※ディスクによっては、再生できないものもあります。
詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

ここだけ読んでも使えます。

好きな所から再生するには

DVD CD

タイトル、チャプター及び経過時間を入力すると、そこから再生を始めます。
DVDビデオの場合は、現在のタイトル内のどこからでも再生できます。
CDの場合は、現在のディスク内のどこからでも再生できます。



※本体では操作できません。

1 再生中に、GO TOボタン(TEL)を押し、項目を選択する。

押すごとにチャプター(タイトル)／タイムと切り替わります。
(タイトルとチャプターはカーソルキー(↔)で選択します。)
DVDビデオの場合：チャプター(タイトル)／タイム再生ができます。
CDの場合：タイム再生ができます。

2 リモコンの10キーボタンで、再生したいチャプター番号／経過時間を入力する。

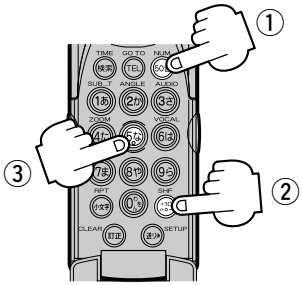
リモコンのフリップを開けて、10キーを押して入力してください。

例 チャプター番号“25”を入力する場合

① **リモコンのフリップを開け、NUM(50音)ボタンを押す。**
“NUM”が表示されます。

② **“NUM”が表示された状態で10キーの(+10)を2回押す。**
表示が“020”となります。

③ **“NUM”が表示された状態で10キーの(5な)のボタンを押す。**
表示が“025”となります。



<例>

例 **経過時間入力(タイム)で“15分目”を再生する場合**

NUMボタン(NUM 50音)を押して10キー入力モード状態にし、数字を6文字入力する。

10キーで0、0、1、5、0、0と入力する。

画面表示が Q TIME −−：−−：−− → Q TIME 00：15：00となります。

3 **実行ボタンを押す。**

入力したチャプター番号／経過時間から再生を始めます。

- 約10秒間、なにも操作をしなかった場合、この操作を終了してしまいます。その場合は、もう一度手順 **1** (21ページ)からやり直してください。
- 数字の入力は“NUM”が表示されている時のみ有効です(約5秒間)。表示が消えた場合は、再度NUMボタン(NUM 50音)を押してください。
- 間違った数字を入力した場合は、CLEARボタン(CLEAR 訂正)を押してください。この場合、GOTOモードが解除されますので、もう一度手順 **1** (21ページ)からやり直してください。
- CDは、再生中または停止中どちらの状態の時でも、10キー入力モード状態にし、トラック番号を10キーから入力すると、その番号から再生を始めることができます。
- ディスクに収録されていないチャプター／経過時間を入力すると、この操作は、解除となります。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。

音声言語を切り替えるには

DVD

DVDビデオの場合、ディスクによっては、複数の音声言語が収録されているものもあります。この場合は、下記にしたがって好きな言語を選んでください。

※本体では操作できません。

再生中に AUDIO ボタン（AUDIO）を押す。

押すごとに、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。

- 音声言語は、DVDメニュー（☞20ページ）や初期設定言語（☞40ページ）でも切り替えられます。
- ディスクによっては、上記の操作では、音声言語の切り替えができないものもあります。この場合は、DVDメニュー（☞20ページ）または初期設定（☞40ページ）で切り替えてください。

字幕言語を切り替えるには

DVD

DVDビデオの場合、ディスクによっては、字幕が収録されているものもあります。
この場合は、字幕を表示する／しないを選ぶことができます。
また、ディスクによっては、複数の字幕言語が収録されているものもあり、この場合は、好きな言語を選ぶことができます。

※本体では操作できません。

再生中に SUB_T ボタン(SUB_T ①あ)を押す。

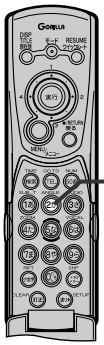
押すごとに、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。

字幕言語リスト(例)

- ディスクによっては、字幕を変更したり消したりすることを禁止しているものもあります。
- 字幕言語は、DVDメニュー(20ページ)や初期設定言語(40ページ)でも切り替えられます。
- ディスクによっては、上記の操作では、字幕言語の切り替えができないものもあります。この場合は、DVDメニュー(20ページ)または初期設定(40ページ)で切り替えてください。

アングル(角度)を切り替えるには DVD

DVDビデオの場合、ディスクによっては、同じ場面が複数のアングルで収録されている(マルチアングル収録)ものもあります。この場合は、好きなアングルに切り替えて見ることができます。



※本体では操作できません。

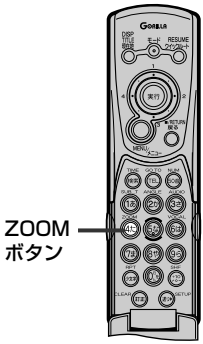
再生中に[ANGLE]ボタン(ANGLE 2h)を押す。
押すごとに、アングルが切り替わります。

- マルチアングル映像が収録されていないディスクでは、“アングル”を選ぶことはできません。
- 収録されている総アングル数は、ディスクによっても、場面によっても異なります。

画面を拡大するには

DVD

DVDビデオの時、画面を拡大して見ることができます。



※本体では操作できません。

再生中に、ZOOMボタン(ZOOM 4)を押す。

押すごとに →ZOOM×1.5 → ZOOM×2 → ZOOM×4 → ZOOM OFF →
と切り替わります。

画面を移動させるには

カーソルキー(✣)で画面が上下左右に移動します。
※"ZOOM OFF"の時は、移動できません。

通常画面に戻すには

ZOOMボタンを押し、"ZOOM OFF"を選択します。

音声の切り替えをするには

DVD CD

いろいろな音声を選択することができます。

※本体では操作できません。

再生中に、VOCALボタン（VOCAL 6ほ）を押す。

●カラオケDVDの場合

押すごとに → LEFT VOCAL → RIGHT VOCAL → BOTH VOCAL → MIX VOCAL → NO VOCAL → と切り替わります。

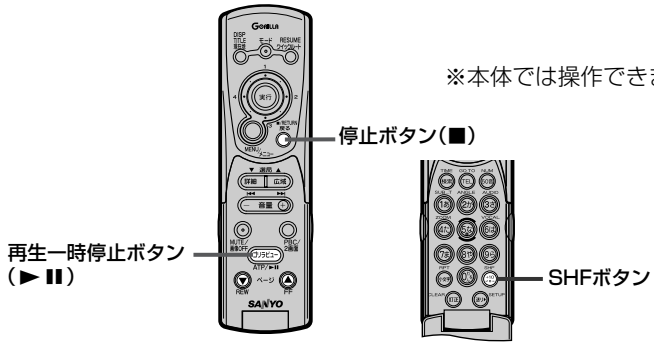
●CDの場合

押すごとに → MONO LEFT → MONO RIGHT → STEREO → と切り替わります。

この操作は、カラオケDVDとCDのみです。

シャッフル(順序不同)再生するには CD

■シャッフル(順序不同)再生にすると、ディスク内のトラックを順序不同で再生し、全トラック再生し終わると、停止します。



停止中に、SHFボタン(SHF +10)を押す。

約3秒間"SHUFFLE"を表示します。その後、再生／一時停止ボタン(►II)を押すと、シャッフル再生を始めます。

※シャッフル再生中にスキップボタン(▶▶I)を押すと、順不同にトラックを進めます。

再生中の場合は停止ボタン(■)を押して停止させてからSHFボタン(SHF +10)を押してください。

通常の再生に戻すには

再生を停止させた状態で、もう一度SHFボタン(SHF +10)を押す。

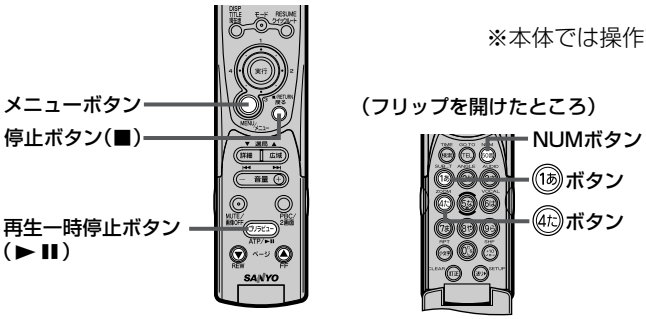
約3秒間"SHUFFLE OFF"を表示します。その後、再生／一時停止ボタン(►II)を押すと、再生を止めた続きから通常再生を始めます。

イントロ再生するには

CD

イントロ再生にすると、トラックの頭(イントロ)を約10秒間再生して、次のトラックへ移る動作を繰り返します。

※本体では操作できません。



1 **停止中に[メニュー]ボタンを押す。**

2 **[NUM]ボタン(50音)を押し、10キーで、1あ(1. INTRO選択となる)を押す。**

[NUM]ボタン(50音)を押し、“NUM”を表示させた状態で1あを押してください。
イントロ再生を始めます。

※この操作を終了したい場合は、停止ボタン(■)を押すか、上記手順 **1** 、 **2** にしたがって操作し、“NUM”表示中に4た(4. EXIT選択となる)を押してください。

イントロ再生を止めるには

停止ボタン(■)を1回押す。

イントロ再生を解除します。
この後、再生／一時停止ボタン(►II)を押すと、イントロを止めた続きから通常再生を始めます。

※停止ボタン(■)を2回押し、その後再生／一時停止ボタン(►II)を押すと、ディスクの最初から再生を始めます。

リピート(繰り返し)再生するには DVD CD

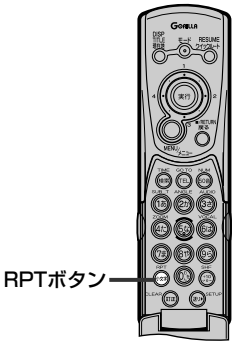
■DVDビデオの場合

REPEAT CHAPTER(再生中のチャプターを繰り返す)、REPEAT TITLE(再生中のタイトルを繰り返す)ができます。

※ディスクによっては、リピートの種類を選んでも、リピート再生ができないものもあります。

■CDの場合

REPEAT SINGLE(再生中のトラックを繰り返す)とREPEAT ALL(ディスク全体を繰り返す)ができます。



※本体では操作できません。

再生中に、RPTボタン(小文字)を押し、モードを選ぶ。

押すごとにモードが切り替わります。

通常の再生に戻すには

RPTボタン(小文字)を押し、“REPEAT OFF”を選ぶ。

“時間”の種類を切り替えるには DVD CD

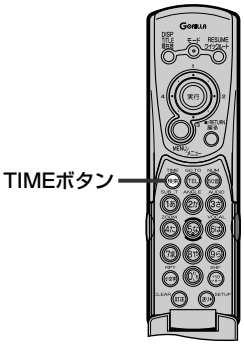
画面に表示する時間の種類を選ぶことができます。

■DVDビデオの場合

“TOTAL ELAPSED”（タイトル経過時間）／“TITLE REMAIN”（タイトル残時間）／“CHAPTER ELAPSED”（チャプター経過時間）／“CHAPTER REMAIN”（チャプター残時間／（表示なし））の中から選びます。

■CDの場合

“SINGLE ELAPSED”（トラック経過時間）／“SINGLE REMAIN”（トラック残時間）／“TOTAL ELAPSED”（ディスク経過時間）／“TOTAL REMAIN”（ディスク残時間）／“OFF”（表示なし）の中から選びます。



※本体では操作できません。

再生中に、TIMEボタン（TIME 検索）を押し、種類を選択する。

押すごとに種類が切り替わります。

DVDの場合

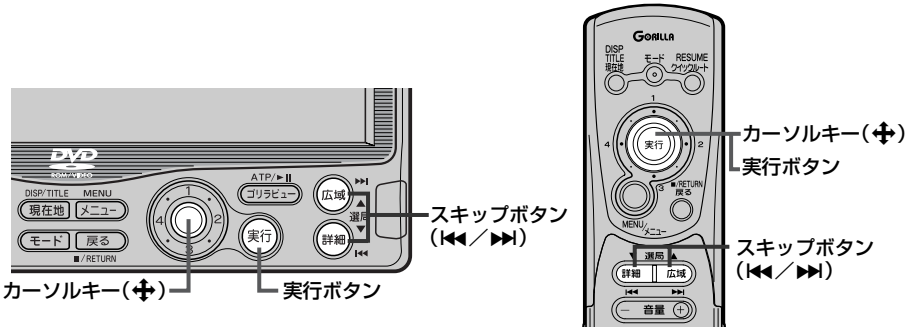
時間表示をやめるには

- **DVDの場合：TIMEボタン（TIME 検索）を押し、時間の種類の表示をやめる。**
- **CDの場合：TIMEボタン（TIME 検索）を押し、“OFF”を選択する。**

ゴリラアルバム画像を見るには(1)

デジタルカメラやインターネットからダウンロードした画像を、パソコンからCD-R*に収録したディスクを、本機で見ることができます。

* パソコン(Windows)で作成したJPEG画像を収録したディスク



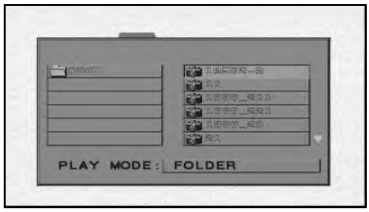
以下の方法があります。

■12タイプのスライドショー表示。
■画像を拡大／縮小表示させる。
■再生方法(プレイモード)が選択できる。
■画像を回転表示させる。

1 **画像を収録したCD-Rを本機に入れる。(9ページ)**

ディスク情報画面が表示されます。

<例>



- 再生できるのは、拡張子がJPE、JPG、JPEGのファイルのみです。拡張子がJPEまたはJPGでも表示できない場合があります。
  ※表示できないファイルには、ファイル名の頭に(?)マークが付きます。
- 半角の英数大文字と＿(アンダースコア)を8文字まで表示できます。(8文字を超える文字は表示されません。)
- 「ISO9660レベル1」以外のフォーマットで記録された場合、正常に表示および再生できないことがあります。また、漢字・ひらがな・カタカナ・その他の記号で記録されたフォルダネームとファイルネームは、正しく表示されません。
- マルチセッションの場合、最終セッションしか表示できません。

ゴリラアルバム画像を見るには(2)

- 720×480ドットの画像がちょうど本機の画面の大きさです。
- CD EXTRA、Active Audio、Mixed CDに収録されているJPG画像は表示できません。
- 表示できるファイルおよびフォルダ数は、フォルダは179個までで、ファイルおよびフォルダの総数は359個までです。

2 **カーソルキー(✣)で、JPGディレクトリーを選択し、実行キーを押す。**

3 **さらにファイルがある場合はカーソルキー(✣)で表示させたいファイルを選び、実行キーを押す。**

約5秒間画像を静止表示し、次の画像を表示する動作を繰り返します。

"▲"や"▼"が表示された場合は、カーソルキー(↕)を押すと、ファイルの続きが表示されます。

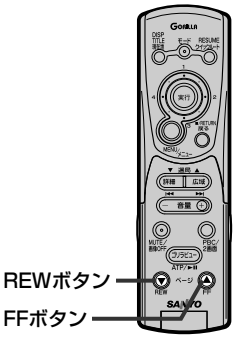
画像を戻す／進めるには

スキップボタン(⏮／⏭)を押す。

次の画像に進む場合：⏭側を押す。
前の画像に戻る場合：⏮側を押す。

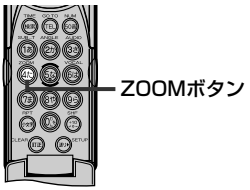
画像を拡大／縮小表示させるには

表示中の画像を拡大／縮小表示させることができます。



※本体では操作できません。

（フリップを開けたところ）



画像表示中に ZOOM ボタン（ZOOM 4）を押す。

約3秒間“ZOOM ON”と表示されます。

※スライドショー表示中は、ZOOMボタンを押した時点で画像が停止します。

REW／FFボタン（REW／FF）を押し、倍率を選択します。

- **FFボタン（FF）を押す。** 拡大表示

  倍率が025→050→100→125→150→200と替わります。

- **REWボタン（REW）を押す。** 縮小表示

  倍率が200→150→125→100→050→025と替わります。

ZOOMを終了するには

ZOOM ボタン（ZOOM 4）を押す。

約3秒間“ZOOM OFF”と表示され、通常画面に戻ります。

スライドショーの表示形式を変えるには

表示中の画像のスライドショー表示方法を12タイプに切り替えることができます。

※本体では操作できません。

画像表示中に PBC ボタンを押す。

押すたびに下記順番で切り替わります。

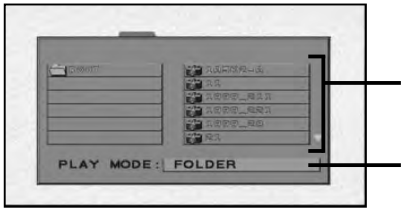
SLIDESHOW MODE
- 1：上から下へ
- 2：下から上へ
- 3：上下から真中へ
- 4：真中から上下へ
- 5：横のブラインドタイプ
- 6：左から右へ
- 7：右から左へ
- 8：左右から真中へ
- 9：真中から左右へ
- 10：四隅から真中へ
- 11：縦のブラインドタイプ
- RAND：ランダムに1から11タイプで切り替え
- NONE：普通に切り替え

プレイモードの選択をするには

画像再生の再生方式を選択することができます。

ディスク情報画面（再生停止中の画面）

＜例＞



ディスク情報画面表示中に、カーソルキー（➡）を押し、プレイモード選択位置にカーソルを移動します。

カーソルキー（⬍）ボタンを押すたびに下記の様に切り替わります。

SINGLE	：ファイル1枚のみ表示する。
REPEAT SINGLE	：ファイル1枚を繰り返し表示する。 ※このモードにすると、スキップボタン（⏮／⏭）は操作できません。
FOLDER	：フォルダ内全てを表示し、表示し終わるとディスク情報画面を表示する。
REPEAT FOLDER	：フォルダ内全てを繰り返し表示する。
RANDOM	：フォルダ内を順不同表示する。
SHUFFLE	：フォルダ内を順不同に表示し、表示し終わるとディスク情報画面を表示する。

※変更した時点で、モードは確定されています。

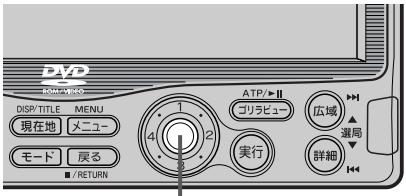
プレイモードの選択を終了するには

カーソルキー（⬌）を押し、ファイル選択位置にカーソルを移動する。

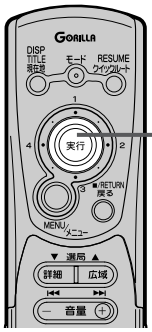
画像を回転させるには

表示中の画像を回転させることができます。

※この機能を行う場合、プレイモードを“SINGLE”にすることをおすすめします。



カーソルキー(✣)



カーソルキー(✣)

画像表示中にカーソルキーを下記の方向に押す。

カーソルキーを左側(⬅)に押す：反時計回りで90度ずつ回転する。

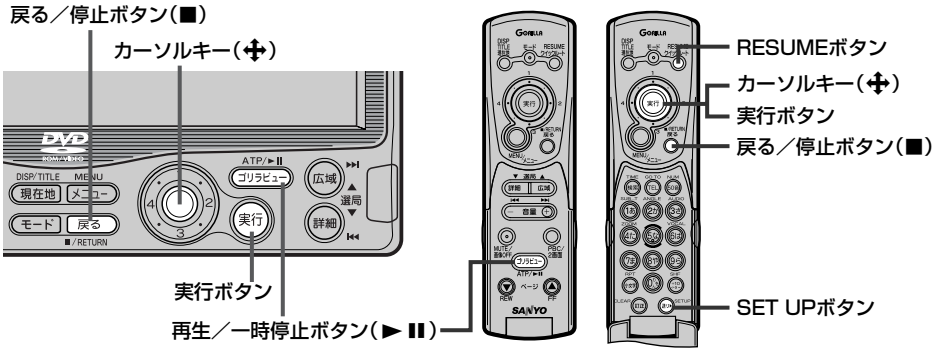
カーソルキーを右側(➡)に押す：時計回りで90度ずつ回転する。

カーソルキーを上側(⬆)に押す ：上下反転する。

カーソルキーを下側(⬇)に押す ：左右反転する。

スライド表示中に画面を変更し、次のファイルに画像が切り替わった場合、画像を回転させたファイルはその状態のまま(回転したままの状態)となりますのでご注意ください。

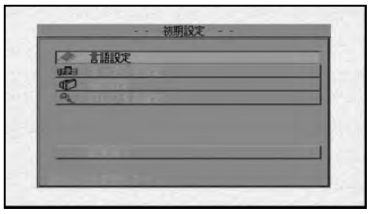
初期設定を変更するには(1)



基本的な操作

1 **再生停止中に SETUP ボタン(SETUP)を押す。**
設定メニュー画面が表示されます。

リモコンのみの操作



2 **カーソルキー(⬍)で、設定する項目を選び、 実行 ボタンを押す。**選択された項目は、黄色に点灯します。

選んだ項目	設定できる内容
言語設定	●音声言語：DVDビデオ再生時の音声言語の切り替え ●字幕言語：DVDビデオ再生時の字幕言語の切り替え ●メニュー言語：DVDメニューの表示言語の切り替え ●初期設定言語：初期設定の表示言語の切り替え
オーディオ設定	●ダイナミックレンジ：DVDビデオ再生時、小さい音量でも迫力のある音にすることができます。（ドルビーデジタルの音声のみ） ●音声出力設定：スピーカー、ヘッドホン、音声入出力／光デジタル音声出力端子から出力する音声出力の設定
画面設定	●TVアスペクト：DVDビデオ再生時の画像のアスペクト比の切り替え ●パネルセーブ：スクリーンセーバーの設定
パレンタル設定	●レベル：視聴制限レベルの設定 ●パスワードの変更：視聴制限レベルの設定を他の人が変えられないようにするためのパスワードの変更

再生停止中のみ選択可能となります。

初期設定を変更するには(2)

3 手順 **2** で、
“言 語 設 定”を選んだ場合 ➡ 40ページへ進む。
“オーディオ設定”を選んだ場合 ➡ 42ページへ進む。
“画 面 設 定”を選んだ場合 ➡ 44ページへ進む。
“パレンタル設定”を選んだ場合 ➡ 46ページへ進む。

- DVDビデオの場合、パレンタル設定の操作は再生を停止している時(リジュームなし)のみ設定できます。
- 設定した内容は変更しない限り保持されます。(電源を切っても保持されます。)
- カーソルキー(⬍)で選択された項目は、黄色に点灯します。
- 各項目の中で、現在選択されているモードは、青色に点灯しています。
- ディスクによっては再生停止中に初期設定を変更しても切り替えができないものもあります。この場合は停止ボタン(■)を2回押してディスクを停止させ、再生をする前に各々の初期設定をしてからディスクを再生させてください。

初期設定の操作時、1つ前の選択画面に戻るには

“メインページへ”を選び実行するか、[戻る]ボタンを押す。

初期設定を終わる／途中で止めるには

“設定終了”を選び実行するか、[RESUME]ボタンを押すか、[SETUP]ボタン(SETUP)を押す。

初期設定に入る前の画面に戻ります。

手順 2 (38ページ)で、“言語設定”を選んだ場合

3 **カーソルキー(⬍)で、設定を変更する項目を選び、カーソルキー(➡)を押す。**

設定項目リスト

“音声言語”を選ぶと…
DVDビデオの音声言語を切り替えることができます。

“字幕言語”を選ぶと…
DVDビデオの字幕言語の切り替えができます。

“メニュー言語”を選ぶと…
DVDビデオに収録されているDVDメニューの表示言語の切り替えができます。

“初期設定言語”を選ぶと…
初期設定の表示言語の切り替えができます。

4 **■手順 3 で、“音声言語”／“字幕言語”／“メニュー言語”を選んだ場合。カーソルキー(⬍)で、言語を選び、実行ボタンを押す。**

下記の言語の中から選べます。

英語	スペイン語	フランス語
日本語	中国語	

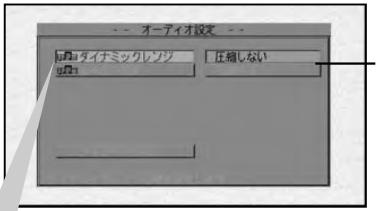
■手順 3 で“初期設定言語”を選んだ場合
カーソルキー(⬍)で日本語／ENGLISH(英語)を選び、実行ボタンを押す。

初期設定を変更するには(3)

- ディスクに収録されていない言語を選んだ場合は、ディスクに収録されている言語のいずれかで再生されます。
- ディスクによっては、1つの言語しか収録されていないものもあります。
- 音声言語／字幕言語は、DVDメニュー(☞20ページ)やタイトルメニュー(☞19ページ)、リモコンのAUDIOボタン(音声切り替え)やSUB_Tボタン(字幕切り替え)でも切り替えられますが、電源を入れる、他のモードからDVDモードに切り替える、ディスクを替えるなどして、あらたに再生を始めたときは、初期設定の言語で再生します。

手順 2 (38ページ)で、“オーディオ設定”を選んだ場合

3 **カーソルキー(⬍)で、設定を変更する項目を選び、カーソルキー(➡)を押す。**



設定項目リスト

“ダイナミックレンジ”を選ぶと…
ドルビーデジタル方式で記録されたDVDビデオ再生時に出力する音の音域を設定できます。

“音声出力設定”を選ぶと…
スピーカー、ヘッドホン、音声入出力／光デジタル音声出力端子から出力する音声出力の設定ができます。

---

4 **■手順 3 で“ダイナミックレンジ”を選んだ場合**
カーソルキー(⬍)で“圧縮しない”／“圧縮する”を選び、 実行 ボタンを押す。

“圧縮しない”：標準音域で聞くときに選んでください。
“圧縮する”：小さい音量でも迫力のある音で楽しみたいときに選んでください。

初期設定を変更するには(4)

■手順 3 で“音声出力設定”を選んだ場合
カーソルキー(↕)で設定を変更する項目を選び、実行ボタンを押す。

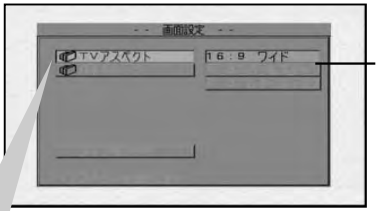
接続するデジタルオーディオ機器によって、設定を変えてください。

- **アナログ出力**
  スピーカー、ヘッドホン、音声入出力端子からアナログ信号が出力されます。このとき光デジタル音声出力端子からは、出力されません。
- **光出力：RAW**
  本機の光デジタル音声出力端子とドルビーデジタルまたはDTSデコーダー内蔵AVアンプを接続するときに選びます。ドルビーデジタル5.1chまたはDTSで記録されたDVDを再生したとき、それぞれのビットストリーム信号を出力します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときはリニアPCMで出力します。本機のスピーカー、ヘッドホン、音声入出力端子からは出力されません。
- **光出力：PCM**
  ドルビーデジタルで記録されたDVDを再生したときは、48kHz／16bitのPCM（2ch）に変換して出力します。またリニアPCMで記録されたディスクを再生したときは、リニアPCMで出力します。本機のスピーカー、ヘッドホン、音声入出力端子からは出力されません。

ドルビーデジタルデコーダーまたはDTSデコーダーを内蔵していないデジタルオーディオ機器を接続した場合は、必ず、“音声出力設定”を“光出力：PCM”に設定してください。
“光出力：RAW”に設定すると、異音が出て耳に悪い影響を与えたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

手順 2 (38ページ)で、“画面設定”を選んだ場合

3 **カーソルキー(⬍)で、設定を変更する項目を選び、カーソルキー(➡)を押す。**



設定項目リスト

“TVアスペクト”を選ぶと…
DVDビデオ再生時の画像アスペクト比を切り替えることができます。

“パネルセーブ”を選ぶと…
映像停止中、約2分間キー操作がない場合スクリーンセーバーを表示する設定ができます。

---

4 **■手順 3 で“アスペクト比”を選んだ場合**
カーソルキー(⬍)でアスペクト比を選び、実行ボタンを押す。
（16:9ワイド／4:3パン&スキャン／4:3レターボックス）

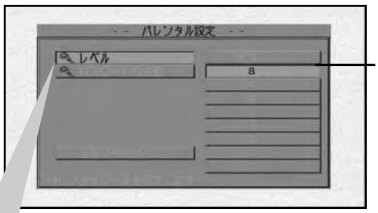
■手順 3 で“パネルセーブ”を選んだ場合
カーソルキー(⬍)で“ON”／“OFF”を選び、実行ボタンを押す。

初期設定を変更するには(5)

- ディスクに収録されていないアスペクト比を選んだ場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。また、ディスクによっては、1つのアスペクト比しか収録していないものもあります。再生するディスクの説明書をご確認ください。
- 映像入出力端子にノーマルモニターを接続してご使用のときに、“16：9ワイド”に設定すると、画像が不自然になることがあります。ノーマルモニターをご使用の場合は、“4：3レターボックス”または“4：3パン&スキャン”に設定してください。
- 映像入出力端子にワイドモニターを接続してご使用のときに、“Full”またはこれに相当するモードにして、本機を“4：3レターボックス”または“4：3パン&スキャン”に設定すると、画像が不自然になります。ワイドモニターで、“4：3レターボックス”や”4：3パン&スキャン”の映像を見る場合は、ワイドモニターを、画面の縦横の比率が4：3になるモード(メーカーによって名称が異なりますが、例えば、“Normal mode”等。)に設定してください。

手順 2 (38ページ)で、“パレンタル設定”を選んだ場合

3 カーソルキー(⬍)で、設定を変更する項目を選び、“レベル”の場合はカーソルキー(➡)、パスワード変更の場合は 実行 ボタンを押す。



設定項目リスト

“レベル”を選ぶと…
視聴制限が収録されているDVDビデオの視聴制限レベルの設定ができます。

“パスワードの変更”を選ぶと…
パスワードの変更ができます。

4 ■手順 3 で“レベル”を選んだ場合 カーソルキー(⬍)で視聴制限レベルを選び、 実行 ボタンを押す。

	国の設定：日本
視聴制限レベル	オフ “8”（すべてのDVDビデオの再生可） “7” “6” “5” “4” “3” “2” “1”（子供向のみ再生可）

下にいくほど制限が厳しくなる

視聴制限を解除してディスクを再生する場合は、“オフ”を選んでください。

初期設定を変更するには(6)

レベルを変更すると…

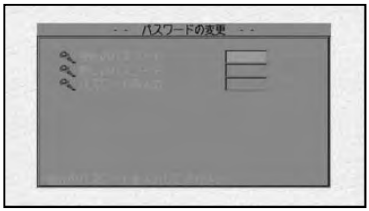
レベルを変更すると、パスワード確認画面が表示されます。現在のパスワードをリモコンの10キーで入力し、[実行]ボタンを押してください。

- 間違ったパスワードを入力すると“パスワードが間違っています”と表示されます。再度正しいパスワードを入力し直してください。
- パスワードを入力しないかぎり、レベルを変更することはできません。

■手順 3 で“パスワードの変更”を選んだ場合

- 下記の画面にしたがって数字を入力してください。

※数字の入力は、リモコンの10キーボタンで[NUM]ボタン(NUM 50音)を押し、“NUM”が画面に表示されている間(約5秒間)に、10キーで数字を入力してください。



※工場出荷時のパスワードは“0000”になっています。

- 3つの項目の入力が終了したら[実行]ボタンを押してください。手順 3 の画面に戻ります。

- 正しいパスワードを入力しない限り、パレンタル設定ができなくなります。変更したパスワードは、忘れないでください。
- 視聴制限が収録されていないディスクの場合は、本機で再生を制限することはできません。
- **パスワードを忘れてしまったら…**
  現在のパスワードに“0000”を入力してください。

こんなメッセージが出たときは

操作をわかりやすくするために、操作中に次のようなメッセージが表示されます。

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“ディスクのフタが開いてます”	ディスク挿入口カバーが開いているとき。	ディスク挿入口カバーを完全に閉じてください。	10
“このディスクはリージョンが違います”	リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオを再生しようとしたとき。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオは、本機では再生できません。	4
“パレンタル設定により再生できません”	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止しているとき。	初期設定のパレンタル設定を確認してください。 再生しようとしているDVDビデオの視聴制限レベルに合わせて、パレンタル設定のレベルを変更すると、再生することができます。	46
“再生可能なディスクを入れてください”	本機で再生できないディスクを入れているとき。	本機で再生できるディスクを入れてください。	3
	付属の地図DVD-ROMを入れているとき。	DVDモードのときは、地図ディスクは再生できません。	—
“パスワードが間違っています”	入力したパスワードが、登録してあるパスワードと違うとき。	パスワードを入力しないと、視聴制限の設定ができません。正しいパスワードを入力してください。	47
“SAFETY DRIVE”	車のバッテリーで電源をとっている場合に、走行中にDVDビデオを再生しようとしたとき。	安全のため、パーキングブレーキを引かないと、映像（動画）を見ることはできません。安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキを引いてから、操作してください。	—

故障かな(?)と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。（電源コード使用の場合）	接続を確認してください。	本編参照
	車のシガーライターが汚れている。または、さびている。（12V用シガーライター接続ケーブル使用の場合）	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	—
	電池の入れ方が間違っている。（電池使用の場合）	⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	—
	電池が消耗している。 電池ケースの取付け／接続が不完全。（電池使用の場合）	充電してください。 リチウムイオン充電電池パック（NVP-DP2）の説明書にしたがって、正しく取付け／接続してください。	—
映像が出ない。	ディマー／黒レベル調節が暗い方いっぱいになっている。	ディマー／黒レベルを調節してください。	11~13
	映像がOFFになっている。	MUTEボタンを2秒以上押して映像OFFを解除してください。	18
内蔵スピーカーの音声が出ない。	音量調節が最小になっている。	音量ボタンで調節してください。	5、7
	ヘッドホンが接続されている。	スピーカーで聞くときは、ヘッドホンの接続をはずしてください。	本編参照
	初期設定のオーディオ設定の音声出力設定が“アナログ出力”になっていない	“アナログ出力”に設定してください。	43
	MUTEボタンを押して音声を出なくしている。（画面に“消音”が表示されています。	MUTEボタンを押してください。（画面の“消音”が消えます。）	18
リモコンで操作できない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けていない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けて操作してください。	6、7
	リモコンと本体との距離が遠すぎる。	リモコンは、本体から直線距離で約3m以内の範囲で操作してください	—

症　状	原　因	処　置	参考ページ
リモコンで操作できない。	リモコンと本体との間に、障害物がある。	障害物を取り除いてください。	—
	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。	本編参照
	リモコンの電池の入れ方が間違っている。	電池は、⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	本編参照
再生を始めない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	印刷面を上にして、正しくセットしてください。	9
	ディスクが汚れている。	ディスクの汚れをふきとってください。	本編参照
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	—
	本機で再生できないディスクを入れている。	本機で再生できるディスクを入れてください。	3
	付属の地図DVD-ROMを入れている。	DVDモードのときは、地図ディスクは再生できません。 再生できるディスクを入れてください。	3
	本機で再生できないリージョン番号のDVDビデオを入れている。	本機のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「ALL」のDVDビデオを再生してください。	4
	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定のパレンタル設定を確認してください。	46
操作ボタンを押しても、“⃠”を表示するだけで、操作ができない。	再生しているディスクがその操作を禁止している。	再生しているディスクまたは場面では、その操作をすることはできません。（ディスクに付属されている説明書もあわせてご覧ください。）	—
音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズがある。	ディスクの汚れをふきとってください。また、キズのついたディスクは使用しないでください。	本編参照

故障かな(?)と思ったら(2)

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声や映像が乱れる。	振動の生じるところで使用している。	本機に振動が加わると、音とびをしたり、映像が乱れることがあります。 振動が止まると、通常の動作に戻ります。	−
字幕がでない。	再生しているDVDビデオに字幕が収録されていない。	字幕を表示することは、できません。	−
音声言語／字幕言語が切り替わらない。	再生しているDVDビデオには、1つの言語しか収録されていない。	複数の言語が収録されていないディスクの場合は、言語を切り替えることはできません。	−
	再生しているDVDビデオが、言語の切り替えを禁止している。	言語を切り替えることはできません。	−
初期設定で選んだ音声言語／字幕言語にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていない言語を選んでいる。	ディスクに収録されていない言語には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されている言語のいずれかで再生されます。	−
字幕が消せない。	再生しているDVDビデオが、字幕を消すことを禁止している。	字幕を消すことは、できません。	−
初期設定で選んだアスペクト比にならない。	再生しているDVDビデオに収録されていないアスペクト比を選んでいる。	ディスクに収録されていないアスペクト比には切り替えられません。この場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。	−
アングルを切り替えることができない。	再生しているDVDビデオには、1つのアングルしか収録されていない、または、一部の場面にのみ、複数のアングルが収録されている。	複数のアングルが収録されていないディスク／場面では、アングルを切り替えることはできません。	−
	再生しているDVDビデオが、アングルの切り替えを禁止している。	アングルを切り替えることはできません。	−
タイトルを選んで実行ボタンを押しても、再生が始まらない。	視聴制限の機能が働いて、本機がDVDビデオの再生を禁止している。	初期設定のパレンタル設定を確認してください。	46

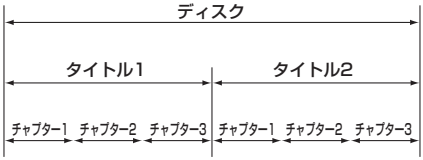
症　状	原　因	処　置	参考ページ
視聴制限をしているのに、再生が制限されない。	再生しているDVDビデオには、視聴制限が収録されていない。	視聴制限をすることはできません。	−
初期設定、DVDメニューが外国語で表示される。	初期設定が、外国語に設定されている。	“初期設定言語”を日本語に設定すると、初期設定が日本語で表示されます。また、“メニュー言語”を日本語に設定すると、ディスクに日本語が収録されていれば、DVDメニューが日本語で表示されます。	40

用語説明

タイトル、チャプター

DVDビデオ／ビデオCDに収録されている内容は、いくつかの大きな区切り（タイトル）に分かれている場合があります。また、1つのタイトルは、いくつかの小さな区切り（チャプター）に分かれている場合があります。各タイトルに付けられた番号をタイトル番号と呼び、各チャプターに付けられた番号をチャプター番号と呼びます。

例）



トラック

CDに収録されている曲の区切り（1曲分）をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラック番号と呼びます。

ドルビーデジタル (Dolby Digital)

ドルビー社が開発した音声のデジタル圧縮技術です。5.1チャンネル（前面センター、前面左右、後方左右、及びウーハー用の重低音のためのチャンネル）のサラウンド音声にも対応しており、ドルビーデジタルデコーダー内蔵の機器と接続すると、臨場感のある音声が楽しめます。

DTS

デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。

アスペクト比

画面の縦、横のサイズの比率のことです。アスペクト比には、4：3（普通のテレビ）と16：9（ワイドテレビ）の2種類あります。

レターボックス（LB）

16：9のワイド画像をアスペクト比4：3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像を垂直方向に圧縮することによって、4：3のテレビでも、正規の比率で画像を表示します。画面の上下には、黒い帯が入ります。

パン&スキャン（P&S）

16：9のワイド画像をアスペクト比4：3の普通のテレビに表示するときの方法の1つです。ワイド画像の左右をカットして、4：3のテレビで表示します。

視聴制限（パレンタル）

DVDビデオの機能の1つで、プレーヤー側（本機）で設定している視聴制限レベルに応じて、DVDビデオの再生が制限されます。制限のしかたはディスクによって異なり、全く再生ができない場合や不快な場面をとばして再生する場合などがあります。

※視聴制限が収録されていないDVDビデオもあり、この場合は、再生を制限することはできません。

索　引

ア　行

明るさ自動切替 ……14
アングル（角度）を切り替える ……25
一時停止（静止）する ……17
イントロ再生 ……29
映像の調節 ……11
音声言語を切り替える ……23、40
音声の切り替え ……27
音量調節 ……5、7

カ　行

画像を回転 ……37
画面を拡大する ……26
各部の名称とはたらき ……5
故障かな（?）と思ったら……49
ゴリラアルバム画像を見る ……32
こんなメッセージが出たときは ……48

サ　行

再生できるディスク ……3
再生を始める ……15
再生を止める ……17
“時間”の種類の切り替え ……31
字幕言語を切り替える ……24、40
シャッフル再生 ……28
初期設定 ……38
初期設定の表示言語を切り替える …40
好きなところから再生する ……21
スライドショーの表示形式を変える …35

タ　行

タイトル ……53
タイトルメニューを使う ……19
チャプター ……53
チャプターを選ぶ ……21
チャプターを戻す／進める ……18
ディスクについて ……3
ディスクを入れる／取り出す ……9
トラックを戻す／進める ……18

ハ　行

パネルセーブ ……44
パスワード ……47
パレンタル（視聴制限） ……46
プレイモードの選択 ……36
ボタンの照明について ……14

ヤ　行

用語説明 ……53

ラ　行

リージョン番号 ……4
リジューム再生 ……17
リピート再生 ……30

アルファベット

DVDメニュー ……20
DVDメニューの表示言語を
　切り替える ……40
DVDモードに切り替える ……15
FF／REW……18
TVアスペクトを切り替える ……44

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をお確かめください。

お客様メモ

● ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　番	NV-DVC2	お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ販売店			
	電話（　　）　－		

三洋電機株式会社

三洋セールス & マーケティング株式会社

〒570-8634 大阪府守口市日吉町2丁目5番15号

三洋マルチメディア鳥取株式会社

〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町7丁目101　電話 **鳥取(0857)**21－3401

Printed in Japan　　2RR6P10A29700